

小江戸甲府で楽しむ

第一回

市川喜昇の会

総合監修 市川猿翁



特別出演…市川右近

一、長唄

正札附根元草摺

曾我五郎 市川喜美介
朝比奈妹舞鶴 市川喜昇

二、常磐津

釣女

太郎冠者 市川右近
大名 市川喜之助
上臈 市川笑野
醜女 市川喜昇

三、清元

申酉

芸者おふじ 市川喜昇

平成27年 9月5日 土

甲府市

総合市民会館

芸術ホール

午前の部 11時開演 午後の部 15時開演

チケット前売り開始 7月6日(月)

ご入場料金(全席指定・税込)
S席 7,000円 A席 5,000円 B席 3,000円

チケットのお申込み

おもだか会…03-6452-4871

お問合せ

甲府市教育委員会生涯学習文化課
055-2233-7324

主催…市川喜昇の会・甲府市・甲府市教育委員会
後援…甲府市文化協会・甲府市観光協会

山梨日日新聞社・山梨放送テレビ山梨
エフエム富士山梨新報社

協力…松竹株式会社
株式会社オフィスえん・おもだか会

長唄『正札附根元草摺』

曾我兄弟が父親の仇を討った話は、江戸時代正月には必ず上演されました。この『正札附根元草摺』は通称『草摺引』とも呼ばれ、血気にはやって鎧を抱え飛び出していく曾我五郎時致を、小林朝比奈の妹舞鶴が鎧の草摺をつかんで引き止めるという舞踊。

舞鶴の男勝りの仕草や女形の美しさ、五郎の勇壮な荒事芸が見所。

常磐津『釣女』

さる大名とその家来の太郎冠者が、妻を授かるよう西宮の戎神社に願を掛けたところ、夢のお告げにより一本の釣り竿を手に入れる。喜んだ大名が釣り糸を垂らすと、その先には絶世の美女が。

それを見た太郎冠者は慌てて釣り竿を借り受けますが、果たしてその運命は!?

大名と上臈の美男美女の仲むつまじい姿、太郎冠者と醜女のユーモラスなやり取りが見所。

師匠市川右近の胸を借りて、喜昇が醜女を勤めます。

清元『申酉』

「申酉の花も盛りの暑さにも」という唄い出しから『申酉』と呼ばれている。山王神社の祭礼に、ほろ酔い機嫌の芸者が鳶頭との馴れ初めをしっとり踊る。都々逸や狐拳、木遣りが入った引き物尽くしなどテンポの良い踊りが続く。喜昇の艶やかな芸者に若い者が絡む立廻りなど、江戸情緒あふれる痛快な作品をお楽しみ下さい。



市川喜美介



市川喜之助



市川笑野

市川喜昇の会 アフタートークショー開催!!

「市川喜昇の会」午後の部終了後、総合市民会館多目的室にてアフタートークショーを開催いたします。

師匠の市川右近丈他出演者全員に参加していただき、喜昇の生いたちから今日に至るまでの話や写真撮影など、「喜昇の会」をご覧いただいたお客様に尚一層楽しんでいただけるトークショーをおとどけいたします。

平成27年**9月5日** 18時30分～

甲府市総合市民会館 多目的室

出演：市川右近(特別出演)・市川喜昇・出演者全員

入場料：**5,000円**(税込)

申し込み：おもだか会 **03-6452-4871**



甲府市総合市民会館 〒400-0867 山梨県甲府市青沼3-5-44
TEL:055(231)1951

【バス】JR甲府駅バスターミナルより

7番のりば/[山梨交通便]富士見経由・奈良原行き 甲府市総合市民会館で下車

[富士急行便]玉諸小学校行き 甲府市総合市民会館で下車

8番のりば/[山梨交通便]伊勢町営業所行き 太田町見付で下車

【鉄道&徒歩】JR身延線 南甲府駅から 徒歩15分

【お車】中央自動車道「甲府昭和IC」から、東京・勝沼方面へ約15分

中央自動車道「甲府南IC」から、甲府駅・山梨県庁方面へ約20分